



平成27年度 第1号
神流町小中学校PTA広報委員会



子ども達は、自立するま
でにたくさんの壁を越えな
ければなりません。勉強面
・運動面・人間関係等、種
類も色々ありますが、そ
の壁を越えることに達成感
を得て、大人に近づくの
かと思っております。
また、我々大人にも数々
の壁が迫っております。子
育て・親の介護・自身の健
康面等。こちらはなかなか
達成感を得ることができ
ません。
そこで私は、運動面や達
成感等を考えて、数年前よ
り万場高校のトレセンにあ
る、クライミンググウォール
をお借りして登っています。
クライミングは、自分と
の戦いです。体だけでなく
頭も使うため、集中力や判
断力も身に付く効果もある
そうです。興味のある方は、
お気軽に声をかけて下さい。



「それぞれの壁」
PTA会長 波方慎一

万場小学校の目指す児童
像は、「かしこく」「やさし
く」「たくましく」です。
この中で、私が一番大切
にしたいのは、「やさしく」
です。もちろん、弱々しい
やさしさや愚かなやさしさ
は、目指すところではあり
ません。自分と相手の違い
を認め、お互いに幸せに生
きていけるように、かしこ
く、たくましく行動するや
さしさを目指しています。
そういう意味で、「やさし
さ」の対極にあるのが原理
主義だと思えます。どこま
でも自分が、自分たちが正
しいと考えると、ある意味、
かしこく、たくましく行動
する。こうなると、ほとん
どの場合、生きにくい世の
中になります。
みんなが幸せに生きてい
ける社会を築く「やさしさ」
を目指しています。



「やさしく」
小学校長 黒澤 守

三年生海外研修旅行



八月十九日〜二十五日、海外研修旅行に行ってきた。市内のバス移動、市役所訪問など、貴重な体験をさせて頂きました。また、ピクトンハイスクールでも向こうの生徒会長さんに話をしても良かったです。たった七日間だけでもたくさんの人々に支えてもらいました。研修の機会を与えてくださった人に感謝の気持ちをもちたいです。(香西浩樹)



気の中で過ごした何気ない時間が出てくる。異国の地で約六日間活動してきたことには積極性が身に付き、さらには度胸がついたと思えます。(茂木孝衡)

卓球部に入って

三年 香西浩樹



僕は去年の夏休みから部長として部員と一緒に活動してきました。最初は、自分ができるのか心配なことがたくさんありました。しかし、いつも支えてくれた部員のおかげでその心配もすぐになくなり、自信をもって部長を務められました。春の大会はチームとして良い結果が出せず、苦しい思いもしました。そんな時に、部活の先生方にはげまされ、夏の大会まで一所懸命に練習をしてきました。夏の大会は春の雪辱を果たすことができ、ダブルスは県大会出場を決めることができました。

今まで支えてくれた先生方、部員みんな、保護者の方々、本当にありがとうございました。



輝くステージ

二年 野村美羽



七月二十五日に第二十二回定期演奏会が行われました。退任された先生方や皆さんの地域の方に会場をいただきました。今年度は、新入部員三人を迎え、先輩を中心に毎日練習に励み、三年生の最後のステージが最高の思い出になるよう、努力してきました。

本番当日では、緊張する中でも、美しい演奏をすることができ、一人一人が輝く素晴らしいステージになったと思います。最後に、協力してくださいました先生方、保護者の皆様、ありがとうございました。

小学校PTA学年行事

一年生初めてのボウリング 萩原 瑞穂



七月二十日、藤岡ボウリング場で行われた学年行事を行いました。今回は、ボウリング大会を計画しました。子ども達は、初めてのボウリング大会に参加しました。子ども達は、先生の指導を受け、ボールを投げることができました。お友達と楽しんでいた様子が見られました。学年行事は、子ども達が成長を体験する大切な機会です。今年度は、多くの子ども達が参加し、楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

二年生学年行事

黒澤 留美

八月九日、二年生は藤岡のみかぼみらい館へプラネタリウムを見に行きました。猛暑日が続く中で、涼しく静かな館内での星座を見て、とてもゆったりとした気分を味わうことができました。

昼食では、お好み焼きと大きなき氷と、久しぶりの先生のおしゃべりを楽しみ、最後には、全員でボウリングもできました。

子どもが小さい時にはなかなか行くことのできなかつた場所ばかりでしたので、保護者も「久しぶり」と、楽しむことができました。

先生、保護者の皆様のおかげで、子ども達も楽しい夏休みの思い出が一つ増えたことと思います。ご協力ありがとうございました。



三年生学年行事

香西 美由紀

七月二十三日、叶山見学と川遊びを行いました。秩父太平洋セメント事務所で叶山の仕組みや仕事内容の説明を聞き、その後、長いトンネルを走り、向かいました。頂上へ着くとその広さに驚きました。町並が広がりました。風景や、日常では見ることのできない大きな重機に、ぼんやりと目を見つめて体験に、皆目を輝かせて楽しんでいました。

叶山見学の後は、神流の魅力をふれ合う一日を過ごすことができました。協力して頂いた皆様、ありがとうございました。



四年生学年行事

角張 さちゑ

今年の学年行事は、天候にも恵まれ、八月二日に神流の涼での川遊びを行いました。記録的な猛暑が続く今年の夏でしたが、保護者の皆様のおかげで快適に川遊びを満喫する事が出来ました。

子ども達は早々と水着に着替え、川遊びに夢中の様子で、お昼休みもそこそこで切り上げてしまいい、暫し集合を掛ける事も。

神流の涼恒例の魚の掴み取りではなく、ただ追い掛けるのではなく、足を広げ上手に待ち伏せする様は、地元っ子の貫録があり、とても格好良かったです。

お忙しい中参加して下さいました里実先生、保護者の皆様、本当に感謝いたします。



五年生学年行事

野村 千鶴

八月一日、五年生は甘楽町のこんにやくパークに行きました。こんにやくパークの見学し、歴史などを学びました。次に子ども達も楽しみにしていた「手作りこんにやくゼリー体験」に挑戦。皆で賑わいながら、それぞれオリジナルのゼリーが完成しました。きつと美味しかったです。

最後に「こんにやく料理食べ放題」では、メニューの豊富さに子ども達と保護者もビックリしながら、好きな料理を堪能しました。そして少し移動し、道の駅で休憩しながら「石窯ピザ」を食べはじめ、保護者の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。



六年生学年行事

新井 恵

六年生は、小学校最後の学年行事として、八月二十三日「ようらく」でB B Q及び掴み取りを行いました。朝からの雨模様には心配しましたが、開始時刻には雨も止み、子ども達は歓声を上げながら、やまめの掴み取りを楽しんでいました。子ども達は魚のさばき方を教わり、自分で獲った魚を自分で処理し、串に刺して塩をふり、最初から最後まで一人でできるようなりました。

子ども達は、何度か練習も交え、取り組む姿に、感じることが多く、成長を感じることができました。協力頂いた保護者の皆様、そして先生方には大変お世話になりました。ありがとうございました。



一年生 尾瀬学校



六月十二日、尾瀬学校に行ってきました。尾瀬は湿原のイメージがありました。湿原前の森もきれいでした。(阿藤和花) 尾瀬で沢山のことが学べたので、水明祭の発表でもがんばりたいです。(天野翔) 神流町とはまたちがった自然が見えて楽しかったです。(新井将真) 尾瀬の大自然の木々や植物が見られたので、とてもよかったです。(飯塚美穂) ミズバショウやイモリ、トンボなどが見られてよかったです。(小柏来晟) ガイドの辻田さんが色んなことを教えてくれて、勉強になりました。(関根弓華) 尾瀬はたくさんの人々によって守られていることが分かりました。(田村礼愛) 神流町では見られない動物や植物が見られて感動しました。(丸山颯太) 雨の尾瀬もすごよかったです。今度は家族でも行ってみたいですね。(茂木陽祐)



二年生 東京体験



六月四日～五日の二日間、東京体験学習に行ってきました。大人になるにつれて都会に行く機会も増えるので良い体験になりました。(高橋知花) 途中道に迷ってしまったりけれど、班で協力して頑張ることができました。(高橋望) 電車に乗ったり街を歩くことで、群馬との違いを沢山学びました。(野村美羽) 満員電車は沢山の人がいて驚きました。皆と楽しく行けてよかったです。(福田里奈) 引っ張ってくれた皆のおかげで、何事もなく終わって良かったです。(宮前昌哉) 電車に乗ることや班別学習を通して、生活に役立つ力をつけられました。(村上涼介)

PTA常置委員会



PTA生活指導委員会 新井裕治 ふるさと祭り夜回り 今年も例年同様、夏休み中の広報によるパトロールを二回、ふるさと祭りに伴うパトロールを実施しました。 車による町内パトロールでは、中里中学校の先生に八月六日、そして万場小学校の先生に八月二十五日、両日とも一日に二回ずつ行って頂きました。 今年の八月十四日のふるさと祭りは、時折雨が降り天候が心配される中での開催となりました。その為か人も思ったより少ない中、保護者七名で普段はあまり通る事の少なくなった裏路地を中心にパトロールしました。今後も昼夜を問わず子供達の安全・安心に努めていければと考えております。 最後に今回お世話になりました先生方、又保護者の皆様にはお忙しい中ご協力を賜り大変感謝申し上げます。

PTA教養委員会



PTA教養委員会 松村愛子 公演が好演になりました 八月八日、親子講演会「楽団ひとり」一豊ライブイン神流が開催されました。群馬県職員であり、週末ジャズミュージシャンとして活躍されている山崎隆之氏が、サクソスを軽快なリズムで奏で、私達を魅了してくれました。 自作のカラオケをバックに、J・POPからクラシックまで、幅広いジャンルの曲を演奏してください、子供から大人まで楽しんで聴くことができました。中里中音楽部との共演では、僅かなりハーサルで息のあった演奏をされていて、音楽部のレベルの高さを感じました。山崎氏は「サクソス仲間が増えて嬉しい」とおっしゃって下さいました。 公演会を快諾された山崎氏をはじめ、音楽部、教養委員、関係者の皆様に心から感謝を申し上げます。

編集後記



今年の夏も猛暑となり、体調管理が大変だったので、はないかと思えます。新学期が始まりスポーツの秋、涼しくなつてはきましたが、まだまだ気を抜けませんね。 広報の編集後記ということで、作文など書くことが苦手な私なのですが、なんとジャンケンで負けてしまいました。担当になつてしまいました。いざ自分で書いてみると、今まで広報を作ってきた下さった委員会の方々に頭が下がる思いです。 広報の発行にあたり、お忙しい中、原稿や写真をお寄せいただきまして、ありがとうございます。 ボランティア活動など参加いただいている保護者の皆様、地域の皆様、先生方に感謝申し上げます。(世話係 茂木 幸子)